

# CN ニュースレター

令和3年 第5号

発行元: 菊川市立総合病院

看護部: 認定看護師会

発行日: 令和3年7月21日

認定看護師会では、当院の職員が地域の医療・介護に携わる皆様と共に  
学び支え合うことを目的とした活動に取り組んでいます。

今回は、7月13日に開催した研修会の様子をお知らせします。



© 菊川市

## 7月は緩和ケア

### 「スピリチュアルペイン」について学びました。

「そもそもスピリチュアルペインってなんですか？」と題し、トータルペイン（全人的苦痛）の1つであるスピリチュアルについて、参加くださったケアマネジャーさんや訪問看護師さん、介護士さんと一緒に考えることができました。

スピリチュアリティは、“わたし”の存在に大きな影響を与える大切な土台。自分のスピリチュアリティに向き合うきっかけが、この研修でみつかった方もいたようです。続編のご希望も聞かれ、皆さんの関心の高さに私の気持ちも引き締められました。

ワークでは新たな自分を発見。笑いあり涙ありのフリートークで盛り上がりました。

担当 緩和ケア 村山



死ぬということ

～死の疑似体験～



体験中…

8月10日に2回目を開催します。

7月と同じ内容ですので、  
興味を持たれた方は、是非ご参加ください。  
お近くの認定看護師にお声がけくだされば、  
当日参加も歓迎です(\*^~^\*)



© 菊川市

次回は、がん化学療法看護分野 です

テーマ：「当院の抗がん剤治療の現状」

抗がん剤のイメージってなんとなく悪いですね。できれば受けたくなかったり、怖かったり…最近治療薬も増えて、カタカナだらけで覚えるのも大変です。ケモ室が新しくなった2017年からの当院の実績をみながら、がん治療を理解するきっかけづくりになればと思っています。

担当：岡本

日頃より認定看護師の活動に、ご理解・ご協力ありがとうございます。

今後も、看護師皆様の身近で活動しながら、役立つ情報を発信していきたいと思っています。

認定看護師 一同

作成：緩和ケア認定看護師 村山陽子